

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (北淡・一宮海域 15 号)

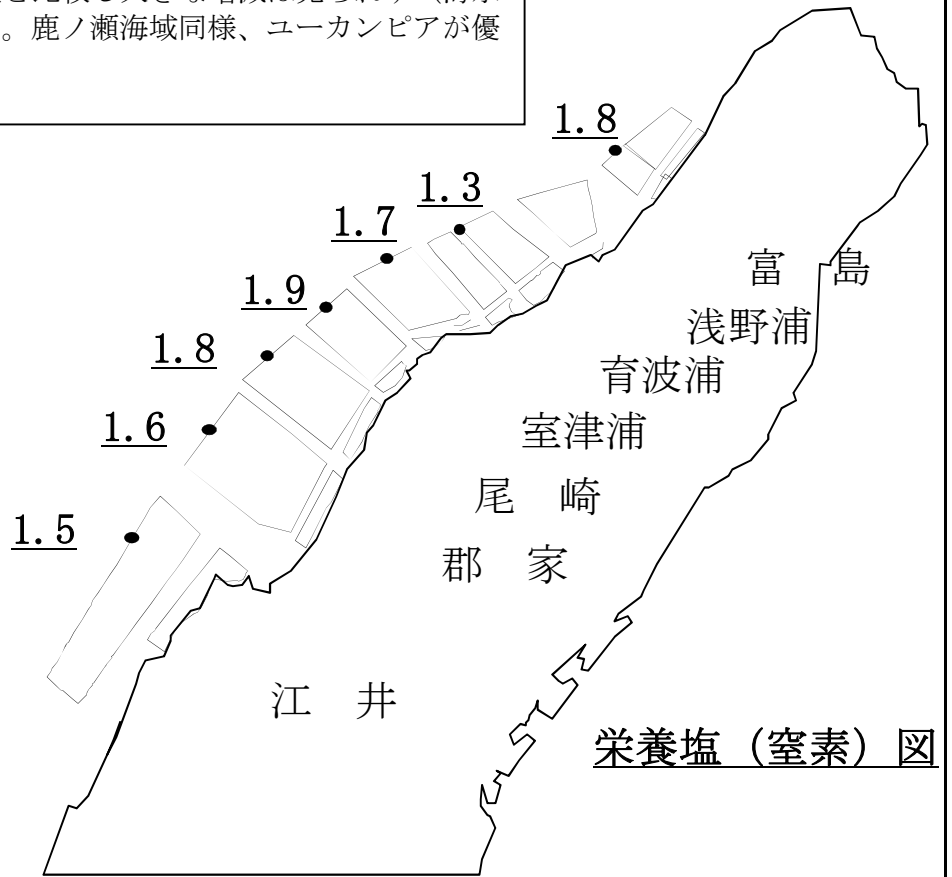
平成29年2月2日発行  
 兵庫のみ研究所

窒素はこの海域全域で  $1 \mu\text{g at} / \text{L}$  位の低い値となっています。ユーカンピアによる栄養塩の消費と同時に、大阪湾においてスケルトネマを優占とした小型珪藻が大量発生しており、明石海峡周辺海域の窒素が  $2 \mu\text{g at} / \text{L}$  前後に減少したためと考えられます。

(水温) 漁場平均  $10.3^{\circ}\text{C}$ 。

(珪藻) ユーカンピアの発生量は前回 (1/26) 調査と比較し大きな増減は見られず (海水  $1\text{ml}$  あたり100細胞前後) 依然として多く確認される。鹿ノ瀬海域同様、ユーカンピアが優占しており小型珪藻は散見される程度であった。

調査日 : 2月1日  
 潮 : 上げ潮  
 調査時間 : 8:25~9:06



	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	10.3	10.3	9.6	10.5
窒素	2.5	1.7	3.0	4.2
リン	0.41 (1/26)	0.35	0.42	0.45 (2/1)

